

# 給与支払報告 にかかると特別徴収 にかかると給与所得者異動届出書

※市 (町村) 処理欄	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

年 月 日  (あて先)  市(町村)長	給 (特別 徴収 義務 者)	所在地	郵便番号					特別徴収義務者 指 定 番 号	宛 名 番 号		
		名称									
		代表者の 職氏名印								連絡者の係 及び氏名 並びにその 電 話 番 号	係
		個人番号 又は法人番号									氏名
								電話			

  

給 与 所 得 者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	退職手当等の 支払額 (支払予定額)
フリガナ	氏 名		円	月から	月以降		1. 退職(普・障) 2. 転 勤 3. 休 職 4. 長 死 5. 会 社 解 散 6. 住 所 誤 報 7. ( ) 8. ( )	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収  (3を○で囲んだ場 合は、一括徴収で きない理由欄に○ を付けてください。)	円	円
個人番号	(旧姓)									
旧住所										
現住所										

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当等の 支払予定月日	一括徴収予定額		※市 (町村) 処理欄
1. 異動が 年12月31日までで、申出が あったため( 月 日申出)			支払予定日ごと の徴収予定額	合 計 (上記(ウ)と同額)	
2. 異動が 年1月1日以後で特別徴収の 継続の希望がないため			円	円	
一括徴収できない理由			円		一括徴収した税額は、 月分で納入しま す。(納期限: 年 月 日)
(○を付けてください)					
1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がない ため又は未徴収税額より少ないため					
2. その他 理由( )					

転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書き2を参照してください。)

月割額 円	給 (特別 徴収 義務 者)	所在地	郵便番号					特別徴収義務者 指 定 番 号		
納入する。		フリガナ								
		名称							連絡者の係 及び氏名 並びにその 電 話 番 号	係
		代表者の 職氏名印								氏名
納入書の送付	要・不要						電話	電話		
								經理責任者 氏 名		

受給者番号	
-------	--

特別徴収義務者 (○を付けてください)	新規 ・ 継続
------------------------	---------

御注意

1 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入してください。  
2 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回  
付願います。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手続  
を済ませたうえで、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。  
3 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、本人からの申出がない場合であっても、  
必ず残税額を一括徴収してください。